

株式会社ビジコム 御中

ハネウエルジャパン株式会社  
スキャニング&モビリティー  
ゼネラルマネジャー 西巻 宏  
株式会社イメージャー  
代表取締役 中山博志

拝啓、貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度の弊社取り扱い製品、ハネウエル社製二次元スキャナ **Xenon1900/1902** におけるパスポート **OCR** データ読み取り時の不具合に関し、御社ならびにお客様へ多大なるご迷惑をお掛け致しましたこと深くお詫び申し上げます。

以下にその概要と対策をご報告させていただきますのでご査収頂きたく宜しくお願い申し上げます。

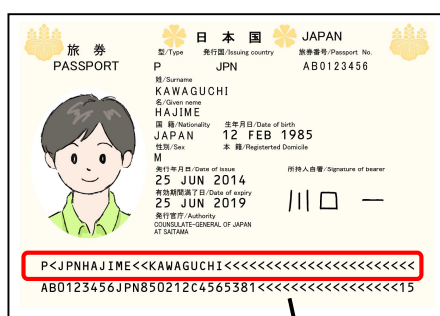
敬具

1. 不具合内容

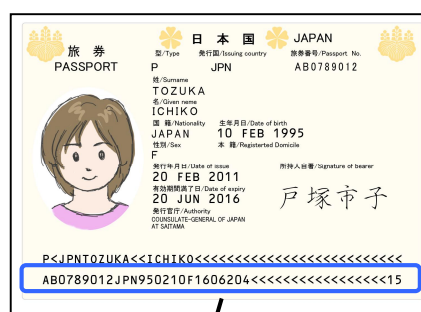
パスポート OCR データは通常 44 桁で上下 2 段の合計 88 桁で構成されています。このデータをスキャナで読み取る際、上段のデータと下段のデータを別々に読み取り最終的にスキャナ内部にてそれらを合成して 1 つのパスポートデータとして外部接続装置へ出力しています。

今回の不具合現象では何らかの事象で上下のいずれかのデータが正常に読み取り出来ずトリガーを放してもスキャナの内部メモリーに保持されたデータがそのままの状態に残り、次に読み取ろうとしたパスポート OCB データと合成され出力してしまう場合がございます。

＜パスポート A＞



### ＜パスポート B＞



## 誤データ出力

[illegible]